

人間社会学部

# 試験問題冊子

(奨学生 12月17日)

# 数 学

注 意

- ① 試験監督者の指示があるまで、問題冊子を開かないこと。
- ② 問題冊子に落丁、乱丁があった場合は、試験監督者に申し出ること。
- ③ 試験監督者が試験開始の指示をしたら、ただちに解答用紙の所定欄に受験番号を記入し、マークすること。
- ④ 解答は全て解答用紙に記入すること。
- ⑤ マーク式解答欄以外は使用しないこと。
- ⑥ 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

# 数 学

(注意)

- この試験には問題が問1～問6までである。問題に示されている空欄  $\boxed{1}$  ～  $\boxed{40}$  には、0～9までの数字のいずれかがあてはまる。各空欄にあてはまる正しい数字を、解答用紙上の対応する番号の解答欄にマークすること。
- 横方向に連続した2つの空欄は、2桁の整数を表す。例えば、 $5 + 8 = \boxed{1} \boxed{2}$  に対しては、 $\boxed{1}$  に1、 $\boxed{2}$  に3が入る。一般に、連続した  $n$  個の空欄は、 $n$  桁の整数を表す。空欄の個数は正しい答えの桁数と一致するように用意されている。
- 分数形で解答する場合は、特に指定がない限り、それ以上約分できない形で答えること。
- 根号を含む形で解答する場合は、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えること。例えば、 $\boxed{1} \sqrt{\boxed{2}}$  に  $4\sqrt{2}$  と答えるところを、 $2\sqrt{8}$  と答えてはならない。

## 問 1

次の式を因数分解せよ。

$$(1) (x+1)(x+3)(x+5)(x+7) - 20 = (x^2 + \boxed{1}x + \boxed{2})(x^2 + \boxed{3}x + \boxed{4} \boxed{5})$$

$$(2) 2ab(a+2b) + 6b(2b+3) + 3a(a+3) + 18ab$$

$$= (a + \boxed{6}b + \boxed{7}) (\boxed{8}ab + \boxed{9}a + \boxed{10}b)$$

## 問2

$\triangle ABC$ において、 $BC = 3$ 、 $CA = 4$ 、 $\angle ACB = 90^\circ$ とする。辺 $AB$ 上に $AP = x$ となる点 $P$ をとり、点 $P$ から辺 $BC$ 、辺 $AC$ に、それぞれ垂線 $PQ$ 、 $PR$ を引く。このとき、次の問いに答えよ。

(1) 長方形 $PQCR$ の面積 $S$ を $x$ で表すと、 $S = \frac{\boxed{11}}{\boxed{13}} \frac{\boxed{12}}{\boxed{14}} x(\boxed{15} - x)$ である。

(2)  $S$ は、 $x = \frac{\boxed{16}}{\boxed{17}}$ のときに、最大値 $\boxed{18}$ をとる。

## 問3

$0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$ のとき、次の問いに答えよ。

(1)  $\tan \theta = \sqrt{2}$ のとき、 $\sin \theta = \frac{\sqrt{\boxed{19}}}{\boxed{20}}$ 、 $\cos \theta = \frac{\sqrt{\boxed{21}}}{\boxed{22}}$ である。

(2)  $\tan \theta = -\frac{1}{2}$ のとき、 $\sin \theta = \frac{\sqrt{\boxed{23}}}{\boxed{24}}$ である。

## 問4

次の問いに答えよ.

- (1)  $3x + y = 5$  のとき,  $4x^2 - y^2$  の最大値は   である.
- (2)  $a$  は  $|a| \leq 3$  を満たす定数とし, 関数  $f(x) = x^2 - 2x + 3$  の  $a \leq x \leq a + 2$  における最小値を  $m(a)$  とする.  $m(a)$  を  $a$  の関数とみなすとき, その最小値は , 最大値は  である.

## 問5

8個のさいころを一度に投げるとき, 次の問いに答えよ.

- (1) 出る目の組み合わせは, 全部で     通りある.
- (2) 1から6の全種類の目が出る組み合わせは,   通りある.
- (3) 8つの出た目の積を  $A$  とする.  $A$  がとりうるすべての値のうち, 奇数は   個ある.

## 問6

以下のような  $x$  と  $y$  のデータがあり、 $a \geq b$  であった。このとき、次の問いに答えよ。

$x$	6	10	4	8	2
$y$	7	5	3	$a$	$b$

(1)  $y$  の平均値 = 5, 標準偏差 =  $\sqrt{2}$  のとき,  $a = \boxed{37}$ ,  $b = \boxed{38}$  である。

(2) (1) のとき,  $x$  と  $y$  の相関係数  $r = +\boxed{39}.\boxed{40}$  である。